

静岡地域来街者調査概要

調査日時 平成28年11月27日(日) 10:00~17:00

回答者数 600人(各地点60人)
 男性 29.3% 女性 70.7%
 市内 62.5% 市外 37.5%

調査地点 全10地点

- ◆ 駅ビル パルシェ前
- ◆ 静岡伊勢丹前
- ◆ 松坂屋静岡店前
- ◆ 静岡マルイ前
- ◆ SHIZUOKA 109前
- ◆ 静岡パルコ前
- ◆ 新静岡セノバ前
- ◆ 紺屋町商店街 (クーポール会館前)
- ◆ 呉服町商店街 (SANADAYA[真田屋]前)
- ◆ 七間町商店街 (静岡北ワシントンホテルプラザ前)

調査方法 来街者に対する面接アンケート方式

住所別区分

住所地	割合(%)	
静岡市	葵区	31.2
	駿河区	20.3
	清水区	11.0
焼津・藤枝・島田市	13.3	
その他県内外	24.2	

街へ来る交通手段は？

市内からは「自動車」、市外からは「JR東海」が最多

来街の主な交通手段は、全体では「自動車」が最も多く、次に「JR東海」となり、昨年同様であった。回答者住所の市内・市外別にみると、市内からは「自動車」「バス」「徒歩」の順で、市外からは「JR東海」が約5割を占め、次いで「自動車」「バス」の順であった。(表1)

街へ来る頻度は？

「月1~2回」が最多

静岡の中心市街地にとの位の割合で来るか尋ねたところ、全体では「月1~2回」「週1~2回」「ほぼ毎日」の順であった。市内では「月1~2回」と「週1~2回」で約6割を占め、市外では「月1~2回」と「2~3カ月に1回」で約6割を占めた。(表2) また、1年前と比べた来街頻度は、全体で58.8%と約6割が「ほとんど変わらない」との回答だった。

来街場所・目的地は？

商店街では「呉服町商店街」、大型店では「新静岡セノバ」が最多

来街者の目的地(複数回答)は、商店街では例年同様「呉服町商店街」が最も多く、次いで「七間町商店街」「紺屋町商店街」の順で、第2位と第3位が入り替わった。大型店では「新静岡セノバ」が35.7%と3割強を占め、オープンした平成23年度から6年連続で第1位となった。次いで「静岡パルコ」「静岡伊勢丹」「駅ビルパルシェ」の

順であった。なお、新静岡セノバは市内外別男女別でも、ほぼ同様の割合で幅広い支持を集めている。そのほか、商店街・大型店以外の目的として「文化施設」が挙げられた。(表3)

来街場所・目的地 [複数回答] (表3)

区分	割合(%)	
商店街	呉服町商店街	14.7
	七間町商店街	6.7
	紺屋町商店街	3.7
	御幸町商店街	1.3
	新静岡セノバ	35.7
大型店	静岡パルコ	29.5
	静岡伊勢丹	22.0
	駅ビルパルシェ	15.8
	静岡マルイ	12.7
	SHIZUOKA 109	12.2
	松坂屋静岡店	11.8
	アスティ静岡	2.3
施設等	文化施設	4.2
	公園	1.8
	病院	1.3
	その他	0.3

来街交通手段 (表1)

順位	1位	割合(%)	2位	割合(%)	3位	割合(%)
全体	自動車	31.5	JR東海	27.8	バス	15.7
市内	自動車	24.0	バス	21.9	徒歩	20.8
市外	JR東海	49.3	自動車	44.0	バス	5.3

来街頻度 (表2)

順位	1位	割合(%)	2位	割合(%)	3位	割合(%)
全体	月1~2回	30.7	週1~2回	23.3	ほぼ毎日	19.5
市内	週1~2回	31.7	月1~2回	28.5	ほぼ毎日	27.7
市外	月1~2回	34.2	2~3カ月に1回	27.6	ほとんど来ない	20.4

中心市街地を訪れる目的は？

全体の約7割が「買物」、買物の内容は「衣料品」が最多

来街の目的は「買物」が断トツの最多で

買物の内容 [複数回答] (表5)

順位	購入品目	割合(%)
1	衣料品	33.7
2	食料品	20.3
3	化粧品・医薬品	8.8
4	書籍・文具	7.7
5	カバン・履物	7.2
6	その他	5.0
7	贈答品	4.5
8	家庭用品	4.5
9	時計・宝石・メガネ	2.8
10	レジャー・娯楽品	1.3
11	CD・DVD	1.2
12	インテリア・家具	0.5

約7割を占めており、次いで「飲食」「散策」「その他」「イベント」の順であった。なお、「その他」の内容は、美術館、コンサート、美容室、カルチャースクール等であった。(表4) 買物と答えた方にその内容(購入品目)を尋ねたところ、「衣料品」が3割強で最も多く、以下「食料品」「化粧品・医薬品」「書籍・文具」の順であった。(表5)

来街目的 [複数回答] (表4)

順位	内容	割合(%)
1	買物	70.3
2	飲食	21.3
3	散策	12.2
4	その他	10.3
5	イベント	7.0

買物・飲食での予算は？

予算は「1万円未満」が7割強を占める

買物・飲食の予算額は「3千円未満」が25.9%で最も多く、次に「3千円~5千円未満」「2.4~9%」「5千円~1万円未満」「2.2~5%」の順で、1万円未満が73.3%を占めている。(表6)

なお、年代別では10代・70代以上では「3千円未満」、20代・60代では「3千円~5千円未満」、30代では「5千円~1万円未満」、40代では「3千円未満」と「1万円~2万円未満」、50代では「5千円~1万円未満」が最多であった。